

こしば新聞

令和2年4月27日(月) 18号

コロナから 健康・経済を守るために

区長へ要望書提出

中国・武漢から感染が全世界に広まった新型コロナウイルスにも多大な影響を及ぼしています。私も大井地域を中心に飲食店等でヒアリングをしたところ、前年度同月比は9割から4割減に売り上げが減っているというお声をたくさん聴きました。品川区ではコロナによる補正予算が3月末に全会一致で議会を通過しました。しかしまだまだコロナ禍による影響は続いています。区議会自民党では、このたび会派でまとめた要望書を区長に提出しました。主な要望は以下のとおりです。

- ・ドライブスルー式のPCR検査の導入
- ・発熱外来の設置などの区内医療体制の支援
- ・電話相談（コールセンター）の増設
- ・商店街等との連携を図り、消毒液の追加配布
- ・生活困窮家庭等を対象とした生活福祉資金などの増額および返済期間の猶予
- ・失業者への雇用対策
- ・住民税や国民保険料などの支払い猶予

定額給付金

国では、このたび、一律に住民基本台帳に記載されている人に、10万円を給付することになりました。30日に補正予算が可決すれば5月中には申請書が各世帯主に届く予定です。

都感染拡大防止協力金の受付始まる

営業の自粛を要請された飲食店等を対象とする都の協力金の受付が22日から始まりました。特に飲食店を経営されている方で通常なら夜8時以降も営業されている方が時間短縮または休業されている場合、給付の対象となります。

テイクアウトを通じて地域を興す

自粛が要請されている中で多くの方がストレスがたまり、いらいらすることもあるかと思えます。ストレス発散の方法はたくさんありますが、今の状況ではなかなか難しいと思えます。そこで、食を通してストレスを発散してみたいかがでしょうか。品川区でもこれまで営業されていた飲食店は大規模な時間短縮か休業を余儀なくされています。しかし、一方で、テイクアウトで新しい活路を見出しているお店も出てきました。しかし、なかなかこのお店でテイクアウトしているのわからない方もたくさん



【お問い合わせ先】
 小芝新事務所
 〒140-0014
 品川区大井5-6-2-101
 ☎090-6106-2272
 Fax03-6303-7037
 ※ご希望の方には新聞をお届け致しますので、ご連絡願います。

いらっしやると思えます。そういう方におススメのアプリが開発されました。その名も「しながわ TAKEOUTMAP」後掲するQRコードを読み取れば、テイクアウトを行っていただける情報が出てきます。品川区の商店街連合会が協力して日々情報が更新されています。マップを開けば、近くのお店が表示される仕組みになっていますのでとても見やすいです。外出した上での消費活動が自粛される中で、お店の味を自宅で楽しむテイクアウトは自粛生活の中にもなると思えます。また、地元の飲食店を利用することで地域を知るきっかけにもなりますし、地域経済に貢献することにもつながります。この機会にご活用頂ければ幸いです。

